

神戸らしさを持った21世紀の 神戸像・百貨店像の創造を

■座談会出席者（敬称略・順不同）

篠原 順子 △ステイリスト▽

長澤 昭 △阪大丸取締役神戸店長▽

伊藤 繁治 △嵯三越神戸店店長▽

大宮 一公 △阪阪急百貨店神戸支店支店長▽

大塚 重男 △ブランタン三宮副支配人▽

山崎 次朗 △嵯三越神戸店取締役副店長▽

―本日は、「多様化時代の量販店（百貨店）を考える」をテーマに、神戸の百貨店・量販店を代表する方々にご出席を願ひまして、これからの時代、消費者に対応した神戸の百貨店・量販店の在り方についてお話しいただきたいと思ひます。



篠原 順子さん

暮らしの提案と人を呼ぶシテイイベントを

長澤 今の時代は、物が売りにくいというのを痛切に感じます。昔であれば、物そのもの、商品そのものに魅力があつて、店頭の商品を並べていれば、その商品がお客様に訴えかけて、我々が何もしなくても売れる時代でした。しかし、第2次石油ショック以降のこの5年程で事態は急速に変化してきたように思えます。何が売れて、何が売れないかというのが、はっきり掴めないのです。昨日売れていた商品が、明日は売れなかったり、こちらが売れると予想していなかった商品が突然売れたりもします。



大塚 重男さん



山崎 次朗さん



大宮 一公さん



伊藤 繁治さん



長澤 昭さん

こういう時代に、どう対応していくかが、これからの百貨店の課題になると思います。

消費者の潜在需要をリサーチし、その主張・提案をビックアップした上で、演出、サービスを付加し、差別化をしていくことが必要となってきます。こういったことをすることなしに、百貨店側がただ商品を並べているだけでは、消費者は振り向いてはくれません。

山崎 最近はお客様も、個人的に好き嫌いといった感性の部分で商品を選び、買うようになりました。そのため、我々百貨店側も照準が合わせにくくなって来たという事は事実です。

ポトピアが神戸で開催された昭和56年には、神戸地区の百貨店は、およそ7%の伸びがありました。その後ほとんど伸びが見られなかったのですが、昨年また、6%程度の伸びがありました。これは、ユニバーシアード神戸大会、くにうみの祭典、グリーンフェスティバルといった、人を呼ぶ、人を動員するイベントが神戸で開催されたことに起因するでしょう。

行政の力だけでなく、百貨店側も様々な文化的催しにより、お客様確保に努めています。旅行、ブライダル、住宅、ローン(マネー)などの総合情報サービスセンターを設置したり、日曜日ごとに、花、写真、絵画などのカルチャーセンターを開催したり、単に商品を売るだけでなく、顧客動員を図っています。

これから百貨店が多面的に物事を考えていく上の基本的な姿勢の中で、遊びの要素というものを取り入れ、それへのアプローチの仕方をもっと学んでいかなければなりません。

伊藤 我々の店舗は、小型なので高感度専門店化を進めていますから、神戸の百貨店の立場での話は難しいのですが、この業界がサバイバルをかけた厳しい状況にあることは確かでしょう。

「暮らしをどう提案するか」と云うことが百貨店の永遠のテーマなんです。ポイントはその中の著しい変化

にどう対応していくかと云うことです。

対応が少しでも遅れると、お客様から「古い店」と評働されてしまいます。新人類と呼ばれる若い世代、そして百貨店がターゲットとしているニューサティ、フォーティアップ。それぞれの世代が持っている価値感やライフスタイルの相違に対し、我々がどう暮らしを提案していくかが課題です。

ティファニーの様な付加価値の高い商品は欠かせませんし、デザインブランドに主張される様な感性で売っていく商品との組合せのバランスも考えなければなりませんでしょう。世の中が個性化、多様化してきているのに、いつまでも従来の構成では駄目です。

ファッションに限らず、全ての面で、常に新しい切口で商売を考えていかねばならないでしょう。

大宮 我々の店舗も、百貨店としては小さい規模だと思います。

そういう中で、お客様の潜在的欲求を具体的に掘り起こして、いかに、生活場面として提案するか、ということに心掛けています。

そういう潜在欲求をうまく表現した素敵な生活場面の演出をしっかりと上で、それに対応する、必要かつ十分な商品調達、商品の見直し、そして店舗の環境、販促活動、サービス活動などの売場づくりなど、そういう基本的な事項を忠実に守っていくことが大切でしょう。

何事もそうですが、物事は一つの要素から成り立っているのではありません。一元的な物の見方では、答は出てこない。相反する二つの要素を重ねて、秀れた点をミックスするとか、いろんな角度からの検討が必要だと思います。そしてそこから、ワンランクアップした生活提案をして行きたいですね。

大塚 我々の場合は、神戸においては、後発デパートという使命のもとに出発したわけなんです。百貨店というよりも、むしろ専門大店というイメージでやってきています。ターゲットも女性に絞り、女性のためのニュー

ライフストアとして、女性中心の商品構成をさせてもらっています。売場でも女性スタッフに任せ、「今、女性は何を望み、何を求めるのか」を踏まえた上で、常に売場も模様替えなどの変化をもたらしようにしてきました。

やはり、いくら我々が知恵をしばって、「どうしたら売れるか」と考えても、お客様の立場に立たないかぎりは、独り相撲で終わってしまうでしょう。

お客様の潜在意識をどこまでキャッチできるか、それと、他の百貨店が出来ないことをいかに実行するかが、重要だと思っております。

五十貨店でもいいから、もっと専門化を

篠原 百貨店という名前のコンセプトから来るイメージは、「何でも揃っている。だけど深く追求していない」といったものです。個人的には、五十貨店でもいいから、もっと専門的な興行のある店というのに魅力を感じます。

昔は、百貨店へ行くと、何でも揃っていて、そこに一日いても飽きなくて楽しい、という感想を消費者は持っていたのですが、今は消費者も、目的を持って買物に出かけています。便宜性であるとか、快適性、適正な価格といった基本的なことは当然ながら、さらに、奥を極めた専門性を求めています。

ヨーロッパを回って、百貨店を見てきた時に感じたことなんです。ヨーロッパの百貨店では、キャッシャーでお客様を10分も20分も平気で待たせるような初歩的なことでは、日本とは比べものにならないくらい劣るのですが、その店独自のもの、その店らしい何かが必要あります。台所用品ならどこよりも豊富であるとか、化粧品に特徴があるとか、靴なら、食品なら……という、その店の代名詞ともいえるような誇れるものを備えています。

日本の場合、そういったものが殆んどないので、消費者にとっては特徴のない同じ様な店ばかりに映るのかもしれない。

長澤 昔は百貨店も、4万、5万平米あれば、幅も奥行
きも備えた店をつくることができたのですが、今、奥行
きのある、専門店を揃えようとなれば、7万平米では利
かないぐらいです。つまり、それだけ商品が多様化して
いるということなんです。

一昔前までは、部門を大きくすることで、専門化でき
たのですが、今はそういうわけにはいきません。

全体の個性、キャラクターを出すと同時に、差別化さ
れた売場づくりを目指すことが重要で、そのために、
新しい切口を常に探究し、その分野では他の追従を許さ
ないといったものを創っていく創造性が絶対に必要とな
ってくるでしょう。

伊藤 創造性という面では日本の場合、欧米の様な発想
の豊かさでは生まれにくいようですが、例えば私共の、
海外旅行の企画に例をとれば「ドイツの古城での交響楽
団による大コンサート」、或は「フランスでのコンコル
ドをチャーターして超音速飛行」を体験していただく
等、これなどは海外店との連繫プレイにより毎年続けて
おりますがこれも全国のお客様とのコミュニケーション
と云った面で大いに役立っていると云えましょう。

大宮 日本は儲かることなら何でもやるうとしますが、
リスクの大きなものには手を出そうとしません。そし
て、他所がやって成功すれば、すぐに真似をします。こ
れでは、その店独自のものなどなかなか生まれてこない
と思います。

もっとその店のポリシーを持たないと…。

長澤 こういった同質化の過当競争が、百貨店をおもし
ろくなくしている原因ではないでしょうか。

欧米の百貨店などは、共感を持ってもらった人だけ来
て下さいという姿勢でやっています。日本の場合、お
客様の買って下さるものなら何でも売りますと、あくま
でもお客様本位の考え方です。これは必ずしも悪いこと
ではないのですが、自分の店の主張というものを持たな
いと、どこも同じで平凡なものになります。

キャラクターを出して、神戸らしさの演出を

山崎 昔の神戸は、外国から客船が着くたびに外国人た
ちが、それぞれの国の文化や言葉、習慣など、目新しい
ものを持ち込んで来ました。そういった背景をもとに、
神戸だけのオリジナリティを創り出してきたのですが、
今はインターナショナル性が全て東京へ行ってしまっ
ています。

そういうことからか、神戸の百貨店が、特徴（スペシ
ヤリティ）を出しにくくなってきたのではないかと思
うのです。

長澤 神戸の街には独特のイメージ、響きがあります。
しかし、ここ何年かの間にそれが段々と希薄になってき
た感があります。昔屋とか西宮の阪神間の人は、今では
買物も神戸に行かず、大阪へ行くようになりました。

神戸のイメージとして定着した北野町にしても、名前
だけで実体がついてこれていないようにも感じます。北
野町の規模から考えると、商業施設も限りがあります
し、もっと元町や三宮などのダウンタウンがしっかりし
ないと、北野町も生きてきませんね。

大塚 神戸の街には老舗があったり、また、新しい感覚
の店があったり、バラエティに富んではいるのですが、
古いものと新しいものとのバランスを考えないと、せつ
かくの景観が台無しになる恐れがあります。街並に合わ
せた店づくりをしていくことも、これからは大事なこと
でしょう。

大宮 旧市街地と言われている場所を見直すことは大切
です。行政はどうしても新しいところにはばかりへ目が向
き、効率の悪い古いところは放っておかれる場合が多い
ですね。これではますます、人の集まる街と、そうでな
い街との格差が広がるように思います。

伊藤 元町にはアダルトな雰囲気があります、神戸の中
でも、地域には地域の持つ雰囲気があります。そしてそこ
には、共通性のある人々が集まって来る訳ですから、そ

の人達に合った店づくりをしていく事が大切です。

これからは店が街をつくり、街が店をつくっていくかなければなりません。百貨店が、その街の雰囲気合った店づくりを、推進していく役割があります。

山崎 新しいものを創っていく場合も、昔からの古いものにマッチする感性を備えてなければ、本当の街づくりは出来ません。そのあたりのコントロールを百貨店が中心になって推し進めて行くべきです。

篠原 消費者の立場から言うと、やはり環境が一つのポイントになるでしょう。ただ単に物販だけでなく、シーンを演出する何かを望んでいます。百貨店が劇場になるくらいにエキサイティングする何かを…。

店全体が街の機能を持つような、住・食・衣が一体化された環境を創って欲しいですね。

長澤 街というのは、ただ買物をするだけの場ではありません。人がそこを歩いて、集まって、語り合う場なんです。そして、そんな自分を皆んなに観てもらう場でもあるのです。観客であると同時に、パフォーマンスの出来る場所づくりというものを、百貨店が先頭になって創造していかなければいけません。

そのためにも、他都市の百貨店とは違ったキャラクターを持って、らしさの演出をもっとすべきではないでしょうか。

山崎 神戸は元来、港で栄えた町です。しかし最近の海運、港湾業の衰退により、街の機能も、街の魅力も失って来つつあります。人なり物なり文化が外から入ってこない動きのない街はやはり寂しいですね。

これからは、海から空、船から飛行機の時代ですから、空港が出来て外からの流入が盛んになれば、百貨店もまた、らしさを取り戻すのではないのでしょうか。

大塚 百貨店・量販店にしても、土着意識を持たないとその土地の人に受け入れてもらえなくなってきたのかもしれない。

ですから、消費者の潜在意識をキャッチしつつ、いか

に神戸らしさ、自分の店らしさをマッチさせ、アレンジしていくかということが、これからの我々の使命ではないでしょうか。

大宮 店舗が小さいということは、考えようによれば、大きいところよりも、その店のカラーを出していき易いと思うのです。

神戸という街の中で、いかに自分たちの色を出し、お客様に満足してもらおうかということに心掛けていきたいですね。

伊藤 らしさと云っても一朝一夕に出せるものでなく、積み重ねてきた伝統と努力により生まれてくるものだと思うのですが、暮らしの変化を考える事なしには、百貨店の進歩もあり得ません。

古い良さを守り、それに新しさを加えながら地域に密着した店づくりが「らしさ」につながるのいいと思います。

山崎 欧米に比べ、日本の百貨店の方が総合的には確かに秀れています。しかしこれからは、全ての点である程度の水準にあるという均一化されたものでは、消費者の欲求には応えられなくなるでしょう。

空港問題や街の整備、人を呼ぶ大イベントなど、行政との絡みによるリアクションも、必要不可欠だと思います。長澤 この神戸という土地のイメージを誘導する存在の必要性というのを感じます。しかし、街をつくる場合に一番先頭に立てるのが我々百貨店だとも思うのです。

今、百貨店が積極的に街づくりに参加していかねばならないという責任を改めて感じました。

篠原 消費者にとって、百貨店は最も信用・信頼がかけられるものです。それだけに百貨店の果たす役割というものの責任も非常に重いと思うのです。

昔からある神戸らしさの再開発というものにもっと目を向け、21世紀の神戸像・百貨店像を創りあげていく欲しいですね。

(レストラン「ブランドウブラン」にて

田崎真珠株式会社

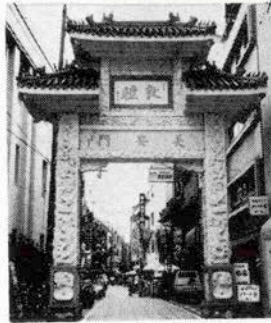
取締役社長 田崎 俊作
神戸市中央区港島中町6-3-2
TEL (078) 302-3321

オールスタイル株式会社

取締役社長 川上 勉
神戸市中央区伊藤町121
TEL (078) 321-2111



キャンペーン「国際文化都市神戸を考える」の
企画は以上2社の提供によるものです。



和・洋・中、どれをとってもグルメを満足させる味の街、神戸。その中でも、一巡りすれば中国ムードが満喫できる南京街はとっておきの場所。

大理石で出来た楼門の近くにある新生公司の中華チマキは電子レンジで6分程度蒸せば出来あが

り。冷凍すれば3カ月保存できる。また自家製の味噌漬はご贈答品にも使える。門をくぐるということも表に座っている名物おじさんと大きな石彫、旗が目印の廣記商行。ここで揃わないものはないと言われるほど商品の種類は指折り。いま人気を集めているのは味噌といふ本場のスープの素(1kg 1200円、500g 800円)。20種類のスパイスが入った味、コク、風味抜群のスープがこれでOK。お隣の田中商店を覗いてみると、最近、若い人が青島ビール(300円)をよく買っていくとか。陳年花彫紹興酒の10年物(750ml 1500円)



も一度飲む価値あり。西へ歩いて行くと、イカ天(950円)のおいしい広東料理の民生には今日もたくさんの方がテーブル待ちをしている。レタス巻き(1700円)もなかなかの味。お隣の広東菜館の昌園では、活伊勢海老(8500円)アワビ(6500円)ス

<p>万の料理と菓子のお店 J.U. シノワ</p> <p>営業時間 11:30~14:00 17:30~22:00 水曜休 ☎078-391-3037</p>	<p>元祖豚饅頭 老祥記</p> <p>営業時間 11:00~18:00 日曜休 ☎078(331)7714</p>
<p>広東菜館 SHOEN 昌園</p> <p>営業時間 11:00~21:00 水曜休 ☎078(392)3389</p>	<p> 鳥利商店</p> <p>営業時間 5:30~17:30 日曜休 ☎078(391)1325</p>
<p>炭焼き焼豚・豚肉 和記</p> <p>炭焼き焼豚・豚肉 営業時間 9:00~18:00 日曜休 ☎078(331)4337</p>	<p>中国銘菜・広東料理 民生</p> <p>営業時間 11:30~15:00 17:00~19:30 月曜休 ☎078(331)5435</p>
<p>味匠 魚せ 魚ん</p> <p>営業時間 11:00~14:00 16:00~20:30 木曜休 ☎078(331)1545</p>	<p> 本場中国銘酒全般 田中商店</p> <p>営業時間 9:00~20:00 日曜 13:00~20:00 年中無休 ☎078(321)2488</p>
<p> とんちゃん 新生公司</p> <p>営業時間 10:30~18:00 水曜休 ☎078(391)5859</p>	<p> 中国物産 スーパーマーケット 廣記商行</p> <p>営業時間 9:00~20:00 年中無休 ☎078(331)1114</p>

南京町満腹マップ



- カンナカエ 紳士服
- フク島の焼酎 生田屋
- 中国料理 日光
- あべ化粧品
- 魚平
- 元祖 豚蹄頭 老祥記
- 味匠 曼(2F)
- 森田川魚店(1F) 魚肝



- 鳥肉…黒利商店
- 広東料理 楽園
- わかめ 宮崎商店
- 海産雑貨 森記商行
- おみやげ

■中華材料・野菜・お茶
焼豚…そして中国産貨
中華料理店…まんぷくの南京町

元町通り

- イワシマヤ (焼魚)
- 伊藤YHL(2F)
- カフェドアルフィ 焼丁

- BAR-BOSTON
- スマイル

- コムシノア (フレンチ3F)
- ヤンセンル 中華料理 (2F)
- 民生堂 中華料理
- 大仙閣 中華料理
- 日昌行 中華料理
- 東栄商店 中華料理

- BAR-HAPPY 中村信院
- YUN-LIN 中華料理
- 天仁堂 中華料理
- 永昌行 中華料理

- ロビンス
- AKI 中華料理
- 金泰春司 中華料理
- 田中商店 中華料理
- 田中商店 中華料理
- 田中商店 中華料理
- 新生公司 理髪
- 八百仁 理髪
- 東園酒房 理髪
- 廣記商行 理髪

- 三ツ輪 焼豚味噌漬
- 三木商店 中国野菜
- 益生軒 焼豚
- ロイヤル 中華料理
- 和記商行 焼豚
- 大同行 中華料理
- 池内清物 中華料理
- 堂記 中華料理
- 京仙 中華料理

- 中島商店 中華料理
- 林商店 中華料理
- 海味 中華料理

- 北海道拓殖銀行
- 豊和行の店
- 栄和飯店 中華料理
- 加華屋 中華料理

- 福本商店
- FOUQUETS
- 福福商行
- LAMER
- 栄町パーキング

- かね福
- 赤松酒店

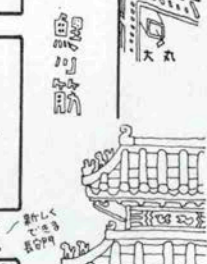


中国ムードいっぱいチャイナスクエア

ば鳥利商店。業務用が主体だけに、種類も豊富。北向かいのビルの間を二階に上がった味匠は、活きのお魚が売り物。小じんまりとしたお店で、7品5000円のおまかせコースがオススメ。そして、南京町といえは老祥記の豚鰻。休み以外は11時の開店から途切れることのない行列。一個30円でこれだけおいしいものが味わえるのはここだけ。あつという間に満腹の、南京町ガイド終しまい。



元町通り



暑中御見舞い申し上げます

1986・盛夏



「アベック」
1949

盛物・いけばな

知香流

家元・成瀬香梅
会長・成瀬嘉香

副家元・成瀬香泉・成瀬泰香
本部／神戸市灘区深田町2丁目3
14 TEL 85118113

●教室ご案内 国鉄六甲道
駅前／神戸新聞文化センタ
ー(KCC) 神戸新聞会館
／神戸新聞文化センター姫
路支部／兵庫県民会館／心
斎橋カルチャーボックス

押絵

みやび流押絵教室

二代目家元 小西 絹甫

三代目 小西 松甫

事務局／芦屋市公光町3-15
TEL(0797)3411001

暑中御見舞い申し上げます

今秋11月より、朝日カル
チャーセンター芦屋教室に
て芦屋校をオープン。神戸
の皆さまにもお目にかかれ
ますのを楽しみにいたして
おります。

染色工芸の花

リッツ

FLORIZ

長浜リッコ

神戸市灘区篠原北町3丁目51-9
TEL(078)88118500

神戸育ちの花、透明で繊細
な色感。柔らかな花たちは
温潤でみづみづしい。染色
の技法とこまやかな表現の
リッツフローラ。

毎週金曜日元町時計5F在
AM10:00 / PM8:00

しゅんこうの和紙ちぎり絵教室

神戸

しゅんこう

神戸市中央区浪花町59朝日ビル
TEL / 33212612

キャンパスは色紙、絵具は
手すきの和紙。あなたのお
部屋にちぎり絵を。

バレエ

貞松・浜田バレエ学

園バレエ団

貞松融、浜田蓉子

神戸市灘区畑原通3-6-6
TEL(078)86112609

9月新学期生募集中!

教室／明石、上高丸、東多
聞、垂水、名谷、ひよどり
台、須磨、兵庫、三宮、灘
神戸本部、御影、芦屋、西
宮、大阪、京都、奈良

若柳流

金鈴会

若柳吉童

二代目 若柳吉金吾

林 雅弘

神戸市中央区楠町5丁目1-7
TEL078(341)6832

若柳吉金吾稽古所

毎週月・金曜日

(自宅にて)

ブロンズの交響

新谷英夫彫刻60年のあゆみ展

立体 レリーフ デッサン 100余点出品

— 1986 —

8/13(水)～8/19(火)

会場—ナビオ美術館

(大阪・梅田・ナビオ阪急3F)

■11:00AM～8:00PM

(7:30PMまでに入場して下さい)

■入場料—中・高・大生—300円 一般—500円

主催/読売新聞大阪本社・読売テレビ放送



「髪」
1953

音楽と舞踏のソサエティ
神戸ネオトロピ

カル協会

会長・森美代子

事務局/神戸市中央区山本通2丁目2-7 藤本ハルミ方 TEL (078) 24215690

★神戸ネオトロピカル大夜
会マリンナイト

於/神戸ポートピアホテル
日時/8月23日午後6時よ
り

会費/ビジター・23、0
00円

教室名

甲南カルチャー
センター

センスあふれる
たのしい教室
ハッシュン教室・社交ダンス教
室・香道・フラメンコ・その他

甲南ランゲージ
サービセンター

初心者歓迎・レベル別・少
数人数制

英語・仏語/語学教室
〒295神戸市東灘区住吉本町二丁目
二九番十五
甲南学園平生記念館内
主催 甲南学園サビセンター
〇七八八五四一六〇五

アートフラワー・アンティークフ
ラワー・パンフラワー・その他の
フラワー・粘土人形・アクセサリー
・彫金

タカコアート
スクール

天野 剛子

神戸市中央区北野町2丁目16
TEL(078)24113355
(06)37611414

9月生募集中/
各地近畿一円教室あり

舞子焼・末汎薫

南 汎

神戸市西区神出町広谷533
TEL(078)96512244

神戸市農業公園陶芸館内陶芸教室
(各コース12回)

開校曜日/毎週月・木・土・日
時間/A M 10:00 / P M 2:00
問い合わせ/078(991)39

11例

舞踊

今岡頌子舞踊団

神戸市中央区二宮町1-5-1
住友三宮ビル6F
TEL(078)39111518

第3回今岡頌子舞踊団公演
10月8日(水) 午後6:
30開演 TOKYO青山・
草月ホール(入場料400
0円)

・お問い合わせ、連絡は今
岡頌子舞踊団まで。

地唄舞

松本 尙時

明石市朝霧山手町22-7
TEL(078)91119513

9月2日(火)神戸文化ホールグリ
ーンステージ 松本尙時サイタ
ル舞を舞う

11月7日(金)第11回明石古典芸能
の会 時&LOVE

11月23日(日)大阪文化祭参加作品
松本尙時ウェブサイト(大阪・宗右
衛門町・大和屋)

■米花稔教授の勲三等旭日中綬章

「楽しみ学派」の 叙勲を祝う夕べ



右上は米花先生御夫妻／左上は祝辞を述べる新野幸次郎神戸大学学長／
右下はお祝いに駆けつけた宮崎神戸市長、坂井兵庫県知事、弁護士の中
井一夫さんら／左下は多勢でにぎわう会場風景

4月に勲三等旭日中綬章を叙勲された米花稔神戸大学名誉教授を祝って「米花稔先生の叙勲をお祝いの会」が、7月4日、梅雨の合間をぬって、相楽園会館ホールで開かれた。

会場には、米花教授の日頃からの交際の広さを証明するかのよう
に、学界を初め、行政、経済、文
化各界からの出席者250名余の
人々が集まった。

会は石野信一神戸商工会議所会
頭の挨拶で始まり、続いて、坂井
兵庫県知事が「米花先生は、日本
では珍らしい、まず行動を起こし
てみる現場主義の学者です」と。
また、宮崎神戸市長は「米花先生
は、神戸市で仕事をしている者に
としては「師匠」で、これからの
神戸の21世紀の計画も教えて頂き
たい。」そして、新野神戸大学学長
は「日本の社会科学は実証が欠け
ていると批判されますが、米花先
生は数少ない、その例外。」とメ
ッセージ。

米花教授は「これからも『楽し
み学派』としてやって行きたい。
その心の支えになっているのは、
ひたすら道を求める善財童子の姿
で、その出会いは、今日おみやげ
に持って帰って頂くエッセイ集
『歩いて観て想う』に載っていま
すので、ぜひ読んで下さい」と語
った。

愛のお地蔵様と ラテン音楽の夕べ

■オマイラちゃん安らかに



左上はお地蔵様を送る会のメンバー、右上近田ポップコーンアンサンブル、中お地蔵様を見入る人達、下マリキータ&ジロー、左下除幕式、ダゴベルトサン熱唱

昨年11月南米コロンビアの火山噴火で泥水の中でいのち尽きたオマイラちゃんのニュースは、世界中の人の胸に焼きついた。彼女の魂をなぐさめるためコロンビアにお地蔵様を送ることにになり、賛同者2000人が集まって、7月4日(金)夜「愛のお地蔵様と鎮魂歌を贈るチャリティーラテン音楽の夕べ」を開いた。主催は「神戸から愛の地蔵様を贈る会」。司会はラテンアメリカ友の会「アミーゴ」の帆足まり子さんと進行。近田ポップコーンアンサンブルの子供達や神戸日本チリ協会のダゴベルト・メリリヤン・ハラさん一家、ジャズの安藤義則さん、マリキータ&ジローさんの演奏と歌で、会場は陽気なラテンのリズムに酔いしれた。中でもダゴベルトさんが作詞作曲した「オマイラ」には心打たれ、お地蔵様の除幕式が始まると会場はクライマックスに達した。

チャリティーの提唱者であるメリリヤン一色満子さんは、「日本の子供達のためにもまた、たくさんの子供達の冥福を祈るためにも、この少女の姿を心に残しておくなければ。」と語ってくれた。そんな思いを込めたお地蔵様が、7月10日神戸から船出した。なお今回のチャリティーで、今なお苦しむたくさんの子供達のために医療品を送ることにしている。

■「愛のお地蔵様」Tシャツ 1300
発売中 241-0367まで

望月美佐の 文字を着る

楠本 憲吉 <俳人>



望月美佐さんと手描きのネクタイを付けた紳士たち

望月美佐さんに初めてお目にかかったのはもう十数年も昔のこと。網野行きのバスの中で、共にイレヴンPMのゲストとしてであった。

席が隣り同士であったので、車中、二、三時間、いろいろなことを話しあった。その時の美佐さんと今日の美佐さんはいささかも変わっていないのは驚異に価する。

人間の縁というものは不思議なもので、私がよく行く、和風洋食の店、六本木の「うめがえ亭」のれんも、商票も、箸袋も、マッチも何と望月美佐さんの筆になるものなのだ。恵比寿福祉厚生年金会館に私の俳句教室があり、月二回、定期的に通っているが、会館のすぐそばに「望月美佐書道教室」がある。

一度伺おうと思うのだが、未だ果していない。そんな私に、六月十七日、六本木ボスにて、三時から四時まで望月美佐ショーが行われるというご案内状が届いた。ショーは昼夜二回あるのだが、私は昼の部に出席した。

大変な盛会であった。

「神戸っ子」小泉美喜子女史の総合司会で始まり「動く書」の華麗な祭典の幕が切って落とされた。書をデザインした数々のアイデアによる着物ショーにはただ感嘆するのみ!

心躍る思いでとうとう私は夜の仕事をキャンセルし、昼夜通して同席する始末となった。

今や望月美佐の「動く書」は、国内のみならず、あまねく海外も駆け廻っている。

日本の書道界に大変な異才が出現したものだ。

このひとの変わらぬ若さの源泉を改めてそこに見る思いがしたのである。



書をデザインした着物の見事な着こなし。女優の岩崎加根子さん(中央)もモデル役を



オペラ歌手、長門美保さんと筆者

